



初春のお慶びを申し上げます
県議会議員 佐々木 祥二

昨年は、「偽」と言う一文字に日本の世相が総括され、嫌な世の中だなあーとの思いです。政治家も官僚も経済界もそして日本人全体が他人を重んじるモラルを忘れ、自分さえ良ければよいという風潮の中に埋没している傾向がこのような世相を生み出したのではないのでしょうか。

社会保険庁のズサンナ事務処理が明らかになりましたが、その無責任さは言語道断です。法律や制度以前の問題で、責任感の欠落・他人には絶対迷惑をかけない・誠実・真実などを追究する生き様が尊重される日本を取り戻さなければどうしようもありません。

市民の皆様方がお与え下さった、水を得た魚の私は、一党一派に捉われない集団の創志会で「輝く県政！豊かで住みよい元気な駒ヶ根市づくり」の主目標に向かって視察や研修会に明け暮れています。

私の活動の成果として初春に胸を張りご報告できますことが下記の項目にございますのでご精読をお願いします。

平成二十年度も元氣一杯頑張つてまいります。ご声援ご支持の程を謹んでお願い申し上げます。

年頭に当たり、子の年の今年、皆様方のご健勝とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

創志会駒ヶ根支部市民相談室を常時開設

事務所 佐々木 祥二後援会事務所内

何なりとお気軽にお立ち寄り下さい。

TEL 八一・四六〇〇

駒ヶ根病院の改築 予算案が提出され 十二月議会

調査・設計の予算決定 一億四〇〇〇万円

この駒ヶ根病院の改築に付いては、佐々木祥二の二期目、当時の吉村知事時代に県に陳情を行い、内定をしていた物件ですが、田中前知事が中止をしてしまいました。

村井知事の必要な物の公共工事は前向きに取組むという姿勢の中で再浮上したものです。

ご承知のように、同病院は精神科と神経科の専門病院です。建築から四十年以上経過しており、近代化する必要性も専門家から指摘されておりますが、多少の規模の縮小も採算面から検討されております。

特色のある精神科専門の位置づけを明確化し、鍵のかかる閉鎖病棟を導入、民間での治療や対応が困難な患者を積極的に受け入れることが検討され、「県立精神医療センター」（仮称）として、2009年度に本体着工し、2012年4月に新施設での診療開始を目指すとしています。



県政を質す佐々木県議

かくかく鹿々 野生鳥獣対策 駒ヶ根に 五〇〇〇万円を取得

長野県では最近鹿やイノシシによる食害が続発しその対策が課題になっておりました。

当市でも特に中沢地域の永見山・中割地区において猪による被害が多発。陳情を受け国、県に対策を要望していたところ、昨年十一月に認可され、中沢営農組合に防護柵建設委員会を設置し事業を実施してきました。

事業規模は林道陣馬形線と永見山にかかる間に2メートルの防護柵を設置する物で本年三月三十一に完成の予定です。



鳥獣防護柵設置作業

竜東地区待望の 中沢バイパスが共用を開始

主要地方道として多くの関係者のご努力で十三年間にも回り進められていた駒ヶ根長谷線の整備改良が完成し共用が開始されました。駒ヶ根市の飛躍発展のためにはどうしても必要であった道路ですから有効活用を念頭に今後につなげて参りたいと考えています。

日の出町の 歩道をリニューアル

急速であった車社会の到来・大型量販店の進出等々に押し流され、中心部の賑わいのある街づくりの施策の決め手が見当たらずに推移しています。都市としての条件は、中心部に賑わいのある街が存在することが重要です。

伊那養護学校分教室設置 市議会で補正予算を可決

県教育委員会は中沢小学校と東中学校の空き教室に伊那養護学校の分教室を設置することにしました。「自律学校地域化推進モデル事業」の一環です。

信州こまやかプラン事業 市町村の負担を軽減

一人一人の特性を生かし個性を尊重する教育は近年の教育改革の根幹をなすものです。長野県では全国に先駆け三十人学級を推進して参りましたが、この事業の経費負担は四年生までは県が全額負担で五・六年生は市町村と共同事業ということで市町村財政を圧迫して参りました。少子高齢化社会で児童数の減少により運営上改善が必要となつて参ります。来年度より五・六年生は県の全額負担で実施となりました。